

溶接技能者評価試験対策コース

(在職者訓練です)

【コース概要】

溶接技能者評価試験合格を目指す方の対策コースです。実際の試験会場と試験当日の溶接機で練習できるメリットがあります。

【対象者】

溶接技能者評価試験を大牟田高等技術専門校会場で受験される在職者の方。

【定員】

15名程度

【受講期間】

5月8日(木)、9日(金)、13日(火)、14日(水)、15日(木)

18:00～21:00 合計5日間(15時間)

【受講経費】

無料

※ 練習材料及び溶接材料は受講者の持ち込みとなります。詳細については、裏面をご覧ください。

【申込方法】

メールかFAX、または申込ページ(QRコード)からお申し込み下さい。

メールまたはFAXで申込の場合は、受講者の氏名、生年月日、勤務先、電話番号、受験種目(SA-2F等)をお知らせください。

【受講申込QRコード】
ふくおか電子申請サービス



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

※溶接機の台数に限りがありますので、受験種目によってはお断りする場合があります。

(保有溶接機：手溶接8台、半自動7台、TIG4台)

裏面の【在職者訓練の注意事項】を必ずお読みください。

〈訓練実施場所・問合せ先〉

福岡県立大牟田高等技術専門校

〒837-0924

大牟田市歴木 475

TEL : 0944-54-0320 FAX : 0944-54-0321

e-mail : oomutasot-02@pref.fukuoka.lg.jp



【在職者訓練の注意事項】

- ① 材料は試験材として使用できる材料ならび溶材を準備して下さい。
 受験の手引きを参照していただき、準備する材料の目安として、下記の表を参考に練習材料を準備して下さい。一組は2枚(本)とします。

必要材料(例)

	種 目	訓練に必要な材料
手溶接	N(A)-2FVHO	9 ^t ×150 ^W ×150 ^{L※1} を18枚以上(Aは裏当金を準備)
//	N-2P	STPG370 150 ^φ ×150 ^L (Sch80)を6本程度
半自動	SN(A)-2FVHO	9 ^t ×200 ^W ×150 ^{L※1} を18枚以上(Aは裏当金を準備)
ステンレス	TN-FVHO	3 ^t ×150 ^W ×125 ^L (仕上がり NO.1)を20枚程度
//	TN-P	100A×150 ^L (配管用)を10本程度

※1.試験片の長さについて、試験片はL=125ですが、講習ではL=150を準備して下さい。

※ 裏当て金の寸法等は、手棒の場合L=180、半自動の場合L=230とし、板厚は受験種目に準じ4.5^t及び6.0^tとし、幅は25～32とします。

※ 上記以外の材料で、寸法等不明な場合は問合せ下さい。

- ② 練習材料は、開先加工が必要なため、講習開始日の2～3日前までに大牟田高等技専門校ロボット溶接技術科実習場へ搬入してください。
 (鋼材商社からの直送も対応できますのでご相談下さい)

- ③ 溶接棒、溶接ワイヤ等の溶接材料は各自持参して下さい。

- ④ 安全保護具や工具類(コンタクトチップ、タングステン電極含む)は各自持参して下さい。

- ⑤ 訓練として実施するので出来る限り出席して下さい。やむを得ず欠席する場合は連絡をして下さい。

- ⑥ 練習後の清掃は毎回、各自で行なっていただきます。